

治験とは

薬として国(厚生労働省)から承認を得るために行う臨床試験を「治験」といいます。現在、全てのお薬は、治験のデータをもとに厚生労働省で承認され、販売されています。

薬ができるまで

動物対象の基礎試験
(効果や安全性などの検討)



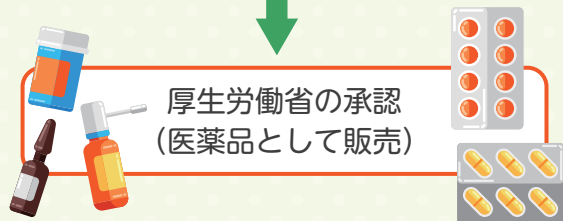
治験段階

健康な大人を対象に実施
(安全性などを確認)

今回の試験はこちらです

少人数の患者さんを対象に実施
(安全性、有効性、用法用量などを確認)

多数の患者さんを対象に実施
(最終的な安全性・効果・使い方の確認)



厚生労働省の承認
(医薬品として販売)

ご参加いただける方

- 带状疱疹と診断されてから3カ月(90日)以上経っても痛みが残っている方
- 18歳以上の方
- 外来通院中の方
- 電子日誌を毎日つけていただける方

その他いくつか参加基準があります。

検査や診察の結果により、治験にご参加いただけないこともございますので、あらかじめご了承ください。



お気軽に
ご相談
ください

お問い合わせ先

川崎市立川崎病院
皮膚科外来
西本 周平

〒210-0013
川崎市川崎区新川通12-1
TEL:044-233-5521(代表)

带状疱疹後神経痛で お悩みの患者さんへ

治験のご案内

参加者を募集しています



服用いただく治験薬について

この治験薬は、帯状疱疹後神経痛の治療薬として開発されています。これまでの帯状疱疹後神経痛の薬とは効果を発揮するしくみが異なり、既存の薬で問題となっている副作用が少ない新たな治療薬になることが期待されています。

この治験はプラセボ対照二重盲検試験です。治験参加中にあなたも治験チーム（医師とそのスタッフ）も、あなたが治験薬とプラセボ（有効成分を含まないもの）のどちらを服用しているか知らされません。

毎朝1回、
4錠飲んでいただく
お薬です



帯状疱疹後神経痛について

帯状疱疹による皮膚症状が治った後も続く痛みのことで、最も頻度が高い帯状疱疹の合併症です。

症状や程度は人によって異なりますが、「焼けるような」「ズキズキ」「刺すような」「電気が走る」と表現されるような痛みを感じる場合があります。



治験への参加について

治験に参加しないから、または治験に参加した途中で中止したからと言って、何ら不利益を受けることはありません。治験に参加したことによって健康被害を受けた場合は適切な治療を受けることができます。

また、治験に参加した後でも、いつでも自由にやめられます。

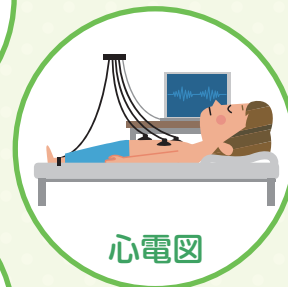
治験の内容

- 約3~4か月の治験です。複数回来院していただき、診察や検査を行います。
- 治験に参加いただいている間は、痛みの程度などを電子日誌で毎日、日記をつけていただきます。

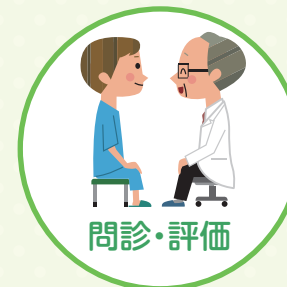
患者さんが治験期間中にすること



採血・採尿



心電図



問診・評価



電子日誌